



南方熊楠記念館
昭和40年開館
平成29年新館開館

いちはら粘菌の会

第56号 令和5年
2023年 12月1日発行

博物学者



南方熊楠

南方熊楠は、和歌山県生まれの博物学者の巨匠。東京大学農学部助教授、19歳から約14年間、家業の製茶、さまざまな自然史の調査に従事し、和歌山で多くの論文を発表した。研究の対象は、和歌山をはじめとした生物学のほか、人文科学や多岐にわたる。和歌山の自然史でも熊楠の功績は、和歌山の自然史にも大きな足跡を残した。和歌山の自然史にも大きな足跡を残した。和歌山の自然史にも大きな足跡を残した。



その自然保護運動はやがて
2016年10月の熊野古道
ユネスコ世界遺産登録へと。

卯の年もいよいよ師走の月となりました。
ウイルス感染の不安も、ようやく落ち着き、
日常生活に戻りつつあることは、何よりうれしいことです。

仲間と共に地元の人々と楽しく交流や体験が今年もできました。

粘菌研究の先駆者である南方熊楠翁の地、南紀の白浜訪問では、記念館の皆様と親しく、先人への思いを馳せることができました。

本年への感謝といたします。

代表 中村



▲昭和天皇御製碑
【前にひる神鳥を見て 紀伊の国のみし南方熊楠を想ふ】



雨にけふる神鳥を見て
紀伊の国のみし
南方熊楠を想う
昭和天皇



柿の木

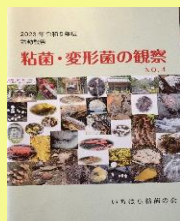
- ☆記念館正面の天皇御製碑(上段)
- ☆25年間、晩年まで過ごした邸
- ☆庭の柿の木から新種発見!!
- 熊楠翁も、この紅葉を愛……!
- ～南方熊楠記念館訪問の旅報告～
11/4～11/6 N会員による

冊子紹介

「粘菌・変形菌の観察」

N04 11/1発行

☆会の活動紹介です。



粘菌学校 11/12 8名
「顕微鏡について」
加藤修一講師
粘菌交流館



「鄙の竹あかり」 10/28

東国吉 八幡神社

東いちはらエコミュージアム主催 地域活動への参加 3名



行事予定

12月10日(日)10:00～11:45 粘菌交流館別館(佐藤邸)

・粘菌学校「粘菌・変形菌について」

ビデオ研修 石井一行講師

・例会

☆ 9:50 粘菌交流館駐車場に集合です。その後別館へ移動

1月14日(日)13:30～15:00 粘菌交流館別館

・粘菌学校「顕微鏡の使い方」実技編

加藤修一講師

☞どなたでも参加できます。(一般の方 参加費 500円 高校生以下は無料)



「地域住民主体の

まちづくりシンポジウム」 11/11

市原市市民会館大ホール 市原市主催

☆粘菌交流館コーナー設置

問い合わせ先

080-5460-5775(中村)

090-7230-4847(佐藤)

090-2476-1361(石井)

☆行事等は変更になることも、あります

☆粘菌交流館住所 市原市東国吉 495

いちはら粘菌の会